

北海道（住宅地）



エリア	R6.5月期	R6.11月期	R7.5月期 (現況実感値)	R7.11月期 (予測値)
北海道全域	☀️	☁️	☀️	☁️
中央区	☀️	☁️	☀️	☀️
北区	☀️	🌧️	❄️	❄️
東区	☀️	☀️	🌧️	❄️
白石/厚別区	☀️	☀️	☁️	🌧️
豊平/南/清田区	🌧️	☀️	☁️	❄️
西/手稲区	☀️	🌧️	☀️	🌧️
札幌近郊	☀️	☀️	☀️	☀️

不動産市場レポート

今回（2025年5月時点）の調査対象地域の住宅地におけるDI値は +4.7 ポイントで前回（2024年5月時点）の +28.0 ポイントと比べると -23.3 ポイントで商業地と同様に大幅な上昇の緩和傾向が見られ、6ヶ月後の将来予測値は -10.1 ポイントと住宅地平均はマイナスとなっている。住宅地は地価が下落傾向に向かうことが予想されている。

北海道（商業地）



R7.5月期（現況実感値）



札幌近郊



北区



東区



西/手稲区



中央区



白石/厚別区



豊平/南/清田区



エリア	R6.5月期	R6.11月期	R7.5月期 (現況実感値)	R7.11月期 (予測値)
北海道全域	☀	☀	☀	☀
中央区	☀	☀	☀	☀
北区	☀	☀	⚡	☀
東区	☀	☀	☀	☀
白石/厚別区	☀	☀	☀	☀
豊平/南/清田区	☀	☀	☀	☀
西/手稲区	☀	☀	☀	☀
札幌近郊	☀	☀	☀	☀

不動産市場レポート

今回（2025年5月時点）の調査対象地域の商業地における取引価格動向DI値は+31.5ポイントで、前回と同様に地価が上昇している結果が得られたが、前回（2024年11月時点）の+31.7ポイントと比べ、概ね同様の上昇となっており、引き続き上昇傾向となった。6ヶ月後の将来予測値は+22.7ポイントと上昇がやや鈍化する予測となっている。商業地は地価の上昇が継続することが予想されている。